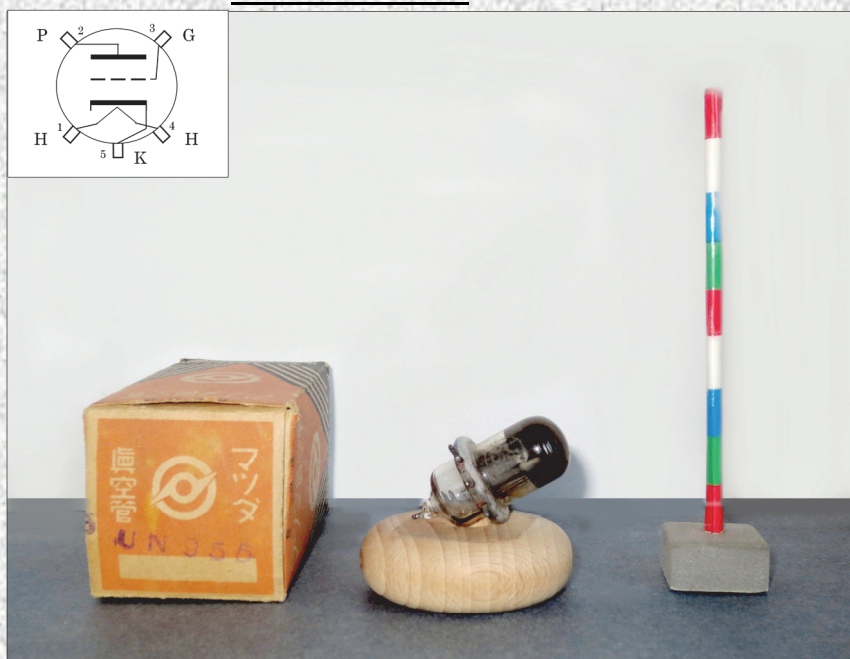


2.5 表示にニポウ円盤を用いたテレビジョン受信機

2.5 表示にニポウ円盤を用いたテレビジョン受信機

使用時期	型 名	Tube- 番号	使用回路
1937 (S12) 年	UN-955	-26	局部発振、増幅
1937 (S12) 年	UN-954	-27	第1検波、中間周波増幅 第2検波

Tube- 26:

UN-955

サンプル・メーカー	東京電気（マツダ）		外形番号	特殊（エーコン）管
使用時期	1937（S12）年	初期使用機種	表示にニボウ円盤を用いたテレビジョン受信機	
使用回路	局部発振、増幅	E_f [V] × I_f [mA]	6.3×150	

特徴：検波・増幅・発振用3極管、プレート電圧=180V、プレート電流=7mA, $gm=2,000$, $\mu=25$

経緯：米国名:955、（TUNG-SOL TENTATIVE DATA,1943）、（全日本真空管マニュアル,1966以前）



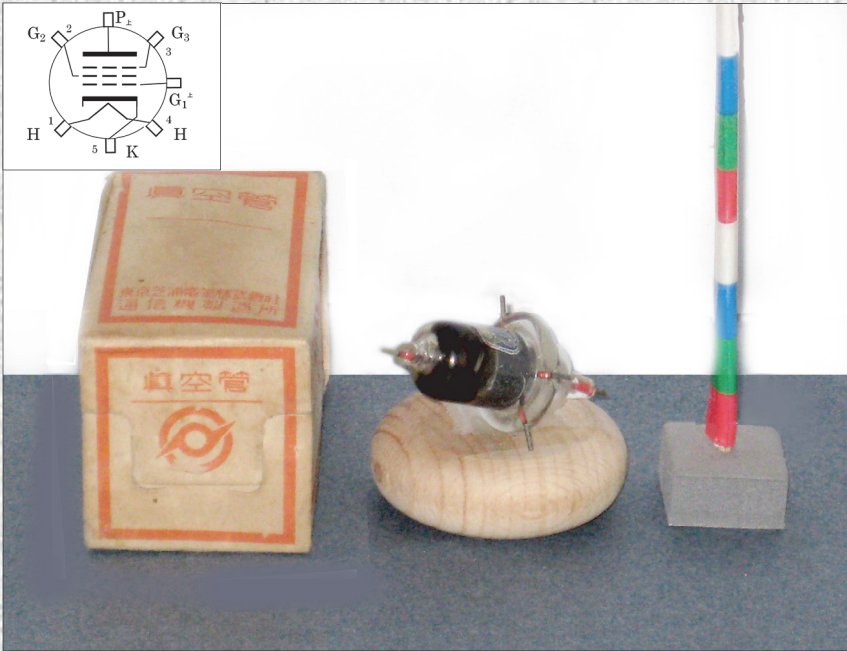
一部拡大



通電状態

2.5 表示にニポウ円盤を用たテレビジョン受信機

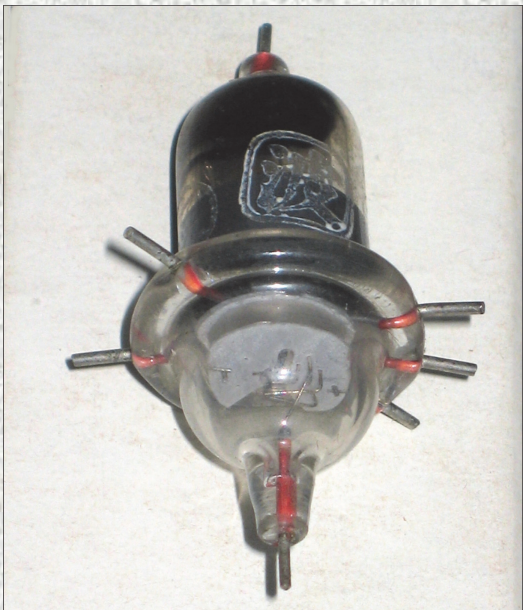
Tube- 27: UN-954



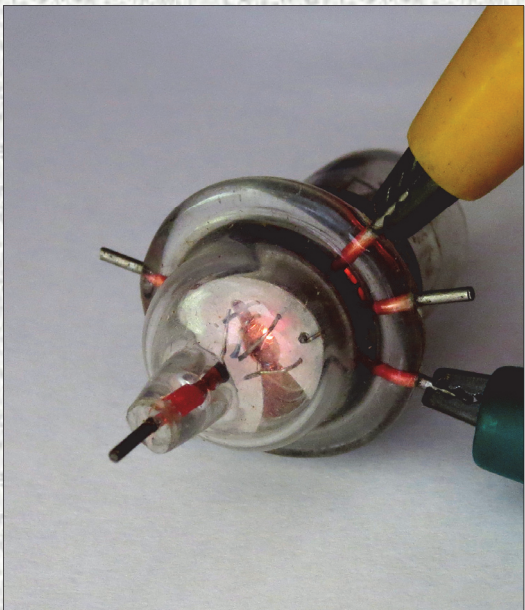
サンプル・メーカー	東京電気（マツダ）		外形番号	特殊（エーコン）管
使用時期	1937（S12）年	初期使用機種	表示にニポウ円盤を用いたテレビジョン受信機	
使用回路	第1検波、中間周波増幅 第2検波	E_f 〔V〕× I_f 〔mA〕	6.3×150	

特徴：検波・高周波増幅5極管、プレート電圧=250V,プレート電流=2mA,gm=140, μ =2,000

経緯：米国名:954、（TUNG-SOL TENTATIVE DATA,1943）、（全日本真空管マニュアル,1966以前）



一部拡大



通電状態